SONY

4-657-273-**01** (1)

オーディオアダプター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CLIÉ

PEGA-SA500

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

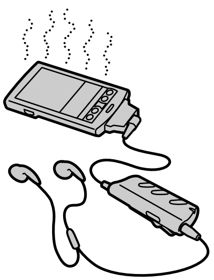
5～7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐにソニーサービス窓口、または販売店に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたり、キャビネットを破損したとき**



→

1 CLIEの電源を切る

2 本機をCLIEからとりはずす

3 ソニーサービス窓口、または販売店に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意　火災　感電

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止　水ぬれ禁止

行為を指示する記号

指示

• CLIE、"Memory Stick"("メモリースティック")、MEMORY STICK™、"Magic Gate"("マジックゲート")、MAGICGATE、"Magic Gate Memory Stick"("マジックゲートメモリースティック")、MG、PictureGearはソニー株式会社の商標です。
• Palm OS、HotSyncは、Palm, Inc.またはその子会社の登録商標であり、Palm Desktop、HotSyncのロゴは、Palm, Inc.またはその子会社の商標です。
• Microsoft、WindowsおよびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
• RealJukeboxはRealNetworks, Inc.の登録商標または商標です。
• MMXおよびPentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
• generic mediaおよびgMovieは、generic media, incの商標です。
• Adobe® および Acrobat® はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
• その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

当該ソフトウェアをご使用いただく前に、必ずインストールで表示されるソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。

□ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
□ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
□ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
□ 本機に付属のソフトウェアは、本機以外には使用できません。
□ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご容赦ください。
□ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は、保証しておりません。

あなたが[放送やレコード、録音物、録画物、実演などを]録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権上、権利者に無断では使用できません。

目次

⚠警告・⚠注意 5
はじめに 8
本機を使ってできること 8
本機を利用できるCLIEの機種 8
付属品を確かめる 9
付属CD-ROMの内容 9
各部のなまえ 10
ソフトウェアをインストールする 11
音楽を聞くには 13
操作の流れ 13
パソコンで準備する 13
音楽ファイルをパソコンからCLIEの“ メモリースティック ” に送る 14
オーディオアダプターを接続する 16
CLIEでAudio Player for Adapterアプリケーションを操作する 17
オーデイオアダプター側のボタンで再生する 19
Audio Player for Adapterオンラインマニュアルの見かた 21
音声付き動画を見るには 22
操作の流れ 22
動画をパソコンからCLIEに送る 22
オーディオアダプターを接続する 23
CLIEでgMovieアプリケーションを操作する 23
gMovieオンラインマニュアルの見かた 25
その他 26
主な仕様 26
使用上のご注意 27
保証書とアフターサービス 28
故障かな？と思ったら 29

警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となることがあります。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、ソニーサービス窓口、または販売店に修理をご依頼ください。



内部を開けない

火災や感電、けがおよび故障の原因となります。
内部の点検や修理は、ソニーサービス窓口、または販売店にご依頼ください。



運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながら表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。



本機はソニーパーソナルエンターテインメントオーガナイザーCLIEシリーズ（オーディオ再生機能のないもの）専用です

他の機器で使うと、火災や感電、故障の原因となります。

⚠警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと
健康を害するおそれがあります。

長時間使いすぎない

- 長時間継続して使用すると、腕や手首が痛くなったりすることがあります。
  使用中、体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。
- ヘッドホンを使用中、肌にあわないと感じたときは早めに使用を中止して医師に相談してください。

禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。

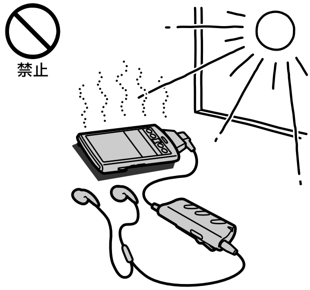


禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品に損害**を与えたりすることがあります。

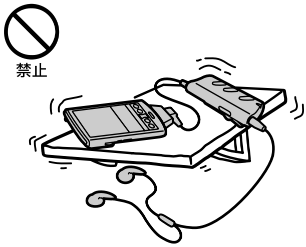
直射日光の当たる場所や熱器具近くに設置・保管しない

高温の車内などでは内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。



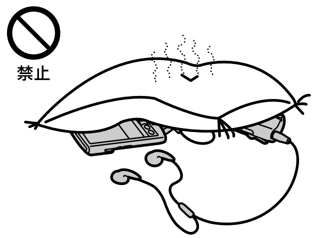
安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。



本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



コネクタはきちんと接続する

- コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクタはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。



本機を無理に引っぱらない／過度な力をコネクタ部に加えない

故障の原因となります。取りはずすときはレバーを押してください。



はじめに

本機を使ってできること

オーディオアダプターとは、オーディオ再生機能が搭載されていないCLIEでオーディオ再生を可能にするアダプターです。
リモコンの形状をしたアダプターを、CLIEのインターフェースコネクタに接続して使うことで、CLIEでのオーディオ再生を実現します。

Audio Player for Adapter

CLIE本体のメモリースティック内にある、MP3形式の音楽データを再生して楽しむアプリケーションソフトです。本機に付属のCD-ROMに収録されています。

gMovie Ver.1.4

CLIE本体のDRAM上またはメモリースティック内にある、音声付き動画を再生して楽しむアプリケーションです。本機に付属のCD-ROMに収録されています。

ご注意

- はじめからオーディオ再生機能のあるCLIE*には、絶対に本機に付属のAudio Player for Adapterをインストールしないでください。故障の原因となります。
- 再生できる音声データの形式はMP3とgMovieの音声のみです。MGメモリースティックで再生するATRAC3形式には対応していませんので、ご注意ください。再生できるMP3ファイルの仕様は、Audio Player for Adapterのオンラインマニュアルをご覧ください。
- 本機を接続するCLIEの機種によっては、一部の操作で反応速度が遅い場合がありますが、故障ではありません。

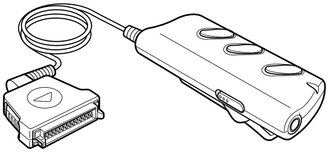
* PEG-N700C (2001年9月現在)

本機を利用できるCLIEの機種

- PEG-S300
- PEG-S300/D
- PEG-S500C
- PEG-S500C/D
- PEG-N600C

付属品を確かめる

❑ **オーディオアダプター**（1）



❑ **ヘッドホン**（1）

❑ CD-ROM（1）

❑ **取扱説明書**（1）

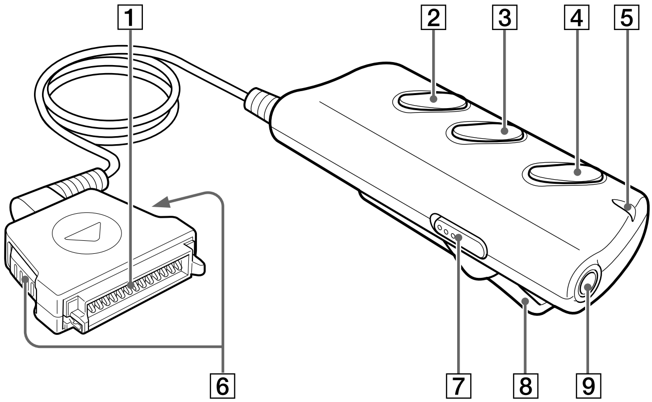
❑ **ソニーご相談窓口のご案内**（1）

❑ **保証書**（1）

付属CD-ROMの内容

- MP3**再生を可能にするソフトウェア／アプリケーション**
  RealJukebox 2 Basic for Sony（以下RealJukebox for Sonyと省略。）
  Audio Player for Adapter
- **音声付き動画の作成と再生を可能にするソフトウェア／アプリケーション**
  PictureGear 4.4 Lite
  gMovie Ver. 1.4
- Audio Player for Adapter**や**gMovie**のオンラインマニュアルを見るためのソフトウェア**
  Adobe Acrobat Reader

各部のなまえ



1 **インターフェースコネクタ**

2 **▶/■ボタン**

再生を開始/停止します。

3 **I◀◀ /▶▶Iボタン**

再生中の曲/次の曲を頭出しします。

4 **音量調節ボタン**

ヘッドホンの音量を調節します。

5 **作動ランプ**

本機を起動しているときに点灯します。

6 **ロック解除ボタン**

このボタンを押しながら、インターフェースコネクタをCLIE本体に取り付け/取りはずしをします。取り付けた際は、ボタンをはなした時に、本体から抜けないことを確認してください。

7 **HOLDスイッチ**

ボタンの誤動作を防止します。

HOLDスイッチをずらしてHOLD状態にすると、本機のボタンを押しても動作しなくなります。

8 **クリップ**

本機をポケットなどにさしておくことができます。

9 **ヘッドホン接続ジャック**

付属のヘッドホンのプラグをここにさして音声を楽しむことができます。

ソフトウェアをインストールする

本機を取り付けてMP3音楽ファイルや音声付き動画をCLIEで楽しむには、付属のCD-ROMよりAudio Player for Adapter、gMovie、必要なシステムソフトウェアをCLIE本体に、RealJukebox for SonyやPictureGearなどをお使いのパソコンにインストールする必要があります。

ご注意

- はじめからオーディオ再生機能のあるCLIE*には、絶対に本機に付属のAudio Player for Adapterをインストールしないでください。故障の原因となります。
- 再生できる音声データの形式はMP3とgMovieの音声のみです。MGメモリースティックで再生するATRAC3形式には対応していませんので、ご注意ください。
- インストールをする前にCLIEをクレードルに取り付けてパソコンと接続し、HotSyncができることを、あらかじめ確認しておく必要があります。CLIEとパソコンの接続、HotSyncのしかたについて詳しくは、CLIEの取扱説明書をご覧ください。
- インストールは、パソコンのCD-ROMドライブを使用します。CD-ROMドライブを搭載していないパソコンをお使いの場合は、以下の手順を行う前に、CD-ROMが読めるようにしておく必要があります。CD-ROMの使いかたについて詳しくは、パソコン本体の取扱説明書およびオンラインマニュアル、またはCD-ROMドライブの取扱説明書などをご覧ください。

* PEG-N700C (2001年9月現在)

1 本機に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブなどに入れる。

インストーラが起動し、インストールメニュー画面が表示されます。

インストーラが自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の「Setup」(Setup.exe)をダブルクリックしてください。

2 「オーディオアダプター用ソフトウェアのインストール」をクリックする。

次のページにつづく

3 以降、インストーラ画面の指示に従って操作する。

- PEG-Sシリーズ、PEG-Nシリーズの機種を選択する画面では、お使いのCLIEの機種を選択します。

ご注意

- 複数の機種をお使いの場合は、機種ごとにインストールを行ってください。
- ユーザー名を選択する画面では、使用するユーザー名を選択します。

4 インストーラを終了する画面が表示されたら、［終了］をクリックする。

これで、オーディオアダプター用ソフトウェアをインストールする準備ができました。パソコンの画面には、インストールメニュー画面が表示されます。引き続きRealJukebox for SonyやPictureGearなどをお手持ちのパソコンにインストールします。

5 「音楽ファイルを作成・管理する」をクリックする。

以降、インストーラ画面に従って操作します。

6 「音声付き動画を作成・管理する」をクリックする。

以降、インストーラ画面に従って操作します。

これでパソコンへのインストールが終了しました。引き続き手順1～4で準備したソフトウェアをCLIEにインストールします。

7 CLIEのソフトリセットを行う。

ソフトリセットのしかたについては、CLIEの取扱説明書をご覧ください。

8 CLIEをクレードルに取り付けるなどしてパソコンと接続する。

9 CLIEでローカルHotSyncを実行する。

クレードルのフロントパネルの ボタンを押すとローカルHotSyncが始まり、手順3～5で設定したオーディオアダプター用ソフトウェアがCLIEにインストールされます。

音楽を聞くには

Audio Player for Adapterでの音楽再生には“ メモリースティック ”が必要です。

操作の流れ

下記の手順で操作します。

① 11ページまでの手順で、必要なソフトウェア／アプリケーションをパソコンとCLIEにインストールしておく。
② パソコンで準備する。
③ 音楽ファイルをパソコンからCLIEの“ メモリースティック ”に送る。
④ オーディオアダプターを接続する。
⑤ CLIEでAudio Player for Adapterアプリケーションを操作する。

パソコンで準備する

本機を使って再生できる音楽ファイルはMP3形式です。
パソコン上でMP3形式の音楽ファイルを管理または作成するソフトウェアが必要です。
市販のMP3形式の音楽管理ソフトをお買い求めいただくか、付属のCD-ROMに添付のRealJukebox for Sonyソフトウェアをご利用ください。

* RealJukeboxはRealNetworks, Incの製品です。

● **ここでは付属のRealJukebox for Sonyソフトウェアを使って音楽CDをMP3形式に変換する方法を説明します**
RealJukebox for Sonyソフトウェアを使用して音楽CDのデータをMP3形式に変換して、ハードディスク上のプレイリストに登録します。

1 デスクトップの「RealJukebox」アイコンをダブルクリックするか、[スタート]メニューより[スタート]－「プログラム」－「Real」－「RealJukebox」－「RealJukebox」をクリックする。
RealJukeboxが起動します。
はじめてRealJukeboxソフトウェアを起動したときは、設定画面が出ます。画面の指示にしたがって設定してください。詳しくはAudio Player for Adapterのオンラインマニュアルをご覧ください（9ページ）。

次のページにつづく

2 RealJukeboxのメイン画面で下記のように設定する。

この設定は最初に一度行えば、次回からは不要です。

① メニューバーの「ツール」-「環境設定」をクリックし、「オーディオクオリティ」の画面を選ぶ。

- 「フォーマットを選択」でMP3オーディオを選択する。
- 「クオリティレベルを選択」で96 kbps Stereoを選択する。
- 「セキュアファイル」で「エンコード時サウンドファイルをセキュアにする」の☑をクリックしてチェックを外す。
  著作権の警告画面が出ます。

② 警告画面を読み、「上記の条項に同意します」の○をクリックしてチェックをつける。

③ [OK]をクリックする。

3 MP3形式に変換したい音楽CDをCD-ROMドライブに挿入する。

「自動録音」ダイアログボックスが立ち上がります。

4 「今すぐCDを録音する」をクリックし、[OK]をクリックする。

録音が始まります。

録音が終了すると、MP3形式の音楽ファイルがC:¥My Music¥(アーティスト名)¥(アルバム名)¥に保存されます。

録音を中止するには  をクリックします。

ご注意

- 市販のMP3形式の音楽管理ソフトをお買い求めになられた場合の、詳しい操作方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書またはオンラインヘルプをご覧ください。
- 音楽管理ソフトによっては、正しく再生できないMP3形式があります。

音楽ファイルをパソコンからCLIEの“ メモリースティック ”に送る

1 誤消去防止スイッチが「LOCK」になっていないことを確認してから、“ メモリースティック ”をCLIEに入れる。

2 ホーム画面でジョグダイヤルを回して「AudioPlayer」アイコンを選び、ジョグダイヤルを押す。

「AudioPlayer」アイコンをタップして、Audio Player for Adapterを起動することもできます。

Audio Player for Adapterが起動します。

3 CLIE**をクレードルに取り付ける。**

4 メニュー **をタップして、「オプション」−「曲転送」をタップする。**

Audio Player for Adapterが曲転送モードになります。

5 **お使いのパソコンのデスクトップ上にある、「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックする。**

曲転送モードのCLIEは、パソコンから「リムーバブルディスク」として認識されて、「マイコンピュータ」画面に表示されます。

6 **「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックする。**

7 **「**PALM**」−「**PROGRAMS**」−「**MSAUDIO**」フォルダをダブルクリックして開く。**

上記のフォルダがないときは、それぞれのフォルダを“ メモリースティック ”上に作成してください。また、“ メモリースティック ”の空き容量が充分あることを確認してください。

8 CLIE**で再生したい**MP3**形式の音楽ファイルをドラッグして、手順**7**で開いたフォルダにコピーする。**

ご注意

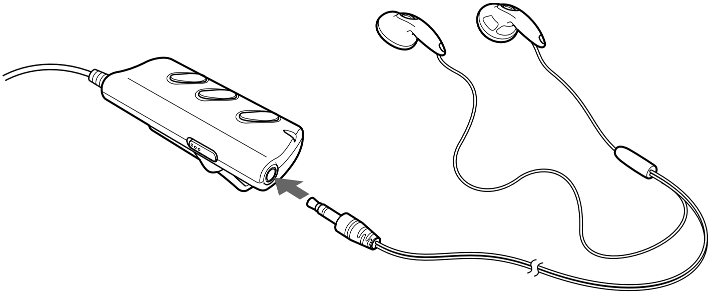
- 曲転送中（メモリースティックランプ点滅中）は終了しないでください。また、HotSyncも行わないでください。
- MP3形式の音楽ファイルをCLIEに送る詳しい操作方法は、Audio Player for Adapterのオンラインマニュアルをご覧ください。
- 上記の操作中にCLIE本体の自動電源OFF機能が作動したとき、CLIEとパソコンの接続は切断されます。CLIEの電源を再度入れ、画面で一度曲転送モードを終了し、再度上記の手順4で曲転送モードにしてください。

パソコンの“ メモリースティック ”スロットを使うこともできます

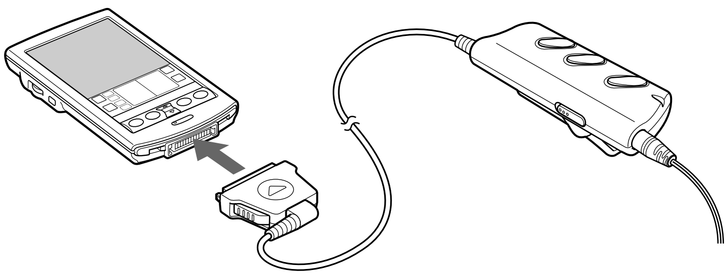
詳しくはAudio Player for Adapterのオンラインマニュアルをご覧ください。

オーディオアダプターを接続する

1 **ヘッドホンを本機のヘッドホン接続ジャックにつなぐ。**



2 **本機とCLIEのインターフェースコネクタをつなぐ。**



ご注意

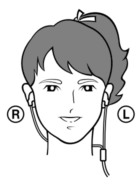
- 本機のヘッドホン接続ジャックに、CLIE以外の機器と接続されているアンプなどの機器を接続しないでください。故障の原因になります。
- ご使用中は、本機のコネクタ部に力を加えないようにしてください。故障の原因になります。

本機を取りはずす

本機のロック解除ボタンを押して取りはずしてください。

ヘッドホンの装着のしかた

Rの印のついた方を右耳に、Lの印のついた方を左耳につけてください。



CLIEでAudio Player for Adapterアプリケーションを操作する

Audio Player for Adapterで音楽を再生します。
音楽を再生する前に、バッテリはあらかじめ充分充電しておいてください。

ご注意

- 音楽再生中は、CLIEの自動電源オフ機能は働きません。
- バッテリの残量が不足すると、自動的に再生が停止します。ただしこの状態でも、メモ帳やアドレスなどの通常のアプリケーションは使用できます。バッテリの残量がなくなってしまう前に、早めに充電を始めてください。
- Audio Player for Adapter、gMovie起動中は、CLIE本体の赤外線通信ができません。また、まれに「環境設定」の「赤外線通信の受信」が「オフ」になることがあります。

1 " メモリースティック "をCLIEに入れる。

2 ホーム画面でジョグダイヤルを回して「AudioPlayer」アイコンを選び、ジョグダイヤルを押す。

「AudioPlayer」アイコンをタップして、Audio Player for Adapterを起動することもできます。
Audio Player for Adapterが起動し、" メモリースティック "の曲情報を読み込みます。
読み込み中（CLIE本体のメモリースティックランプ点滅中）は" メモリースティック "を抜かないでください。データの破壊や破損、誤動作の原因となります。

ご注意

- バッテリの残量が充分にないと、Audio Player for Adapterでエラーが表示されることがあります。充分に充電してから再度使用してください。
- " メモリースティック "に記録されている曲数によっては、読み込みに時間がかかることがあります。読み込み中はAudio Player for Adapterの操作を受け付けなくなりますが、故障ではありません。

3  **をタップする。**

一番はじめの曲から、再生が始まります。
再生中は、RealJukebox for Sonyソフトウェアもしくはご利用になられたMP3形式音楽ファイルの管理ソフトで入力した曲情報が表示されます。

次のページにつづく



最後まで再生すると、自動的に停止します。

途中で再生を止めるには

■ をタップします。

こんなときは

一時停止する	■ をタップする。
今聞いている曲の頭出しをする	⏮ をタップする。
さらに前の曲の頭出しをする	⏮ を2回以上タップする。
次の曲の頭出しをする	⏭ をタップする。
さらに先の曲の頭出しをする	⏭ を2回以上タップする。
早戻しする	⏮ をタップし続ける。
早送りする	⏭ をタップし続ける。

音量を調整する

以下の方法で音量を調整できます。

- ＋ または － をタップする
- ジョグダイヤルを回す*。
- CLIE本体のスクロールボタンを押す。

* Audio Player for Adapterのメニューで「ジョグ機能選択」を音量調整にしているとき、詳しくはAudio Player for Adapterのオンラインマニュアルをご覧ください。

音もれを抑える（音量リミット、AVLS*）

AVLS をタップして、 AVLS にする。

* AVLSとはAutomatic Volume Limiter Systemの略で、音量の上げすぎによる音もれ、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことによる危険を減らすために、音量を抑える機能です。

オーディオアダプター側のボタンで再生する

Audio Player for Adapterが立ち上がった状態でCLIEの電源を切った場合は、CLIEの電源を切っているときでも►ボタンを押すだけで再生を始められます。
それ以外の場合はCLIEの電源を入れ、Audio Player for Adapterを起動してから下記の操作をします。

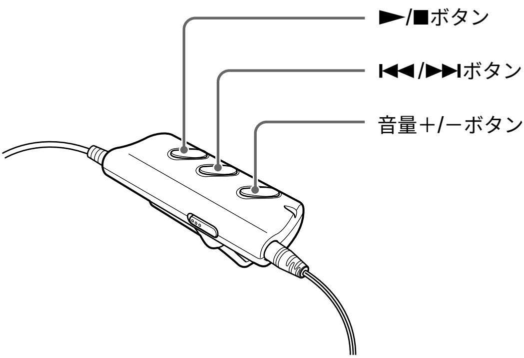
1 **オーディオアダプターとCLIEを接続する。**

2 **“ メモリースティック ”を入れる。**

3 **ヘッドホンをつなぐ。**

4 **►ボタンを押す。**

一番はじめの曲から、再生が始まります。
最後まで再生すると、自動的に停止します。途中で再生を止めるには、■ボタンを押します。



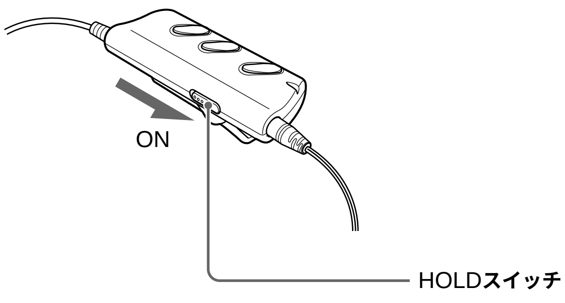
こんなときは

一時停止する	■ボタンを押す。
今聞いている曲の頭出しをする	⏮ボタンを押す。
さらに前の曲の頭出しをする	⏮ボタンを2回以上押す。
次の曲の頭出しをする	⏭ボタンを押す。
さらに先の曲の頭出しをする	⏭ボタンを2回以上押す。
早戻しする	⏮ボタンを押し続ける。
早送りする	⏭ボタンを押し続ける。
音量を調整する	＋または－ボタンを押して、好みの音量に調整する。

誤動作を防ぎたいときは

HOLDスイッチを「ON」にする。

ボタンを押しても動作しなくなります。



オーディオアダプターのHOLDスイッチをONにしても、CLIE本体のボタンは動作します。

Audio Player for Adapterオンラインマニュアルの見かた

Audio Player for Adapterの詳細な情報は、付属CD-ROMに収録されているオンラインマニュアルに記載されています。なお、オンラインマニュアルを見るには、Acrobat Readerがパソコンにインストールされている必要があります。

1 **付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。**
自動的にインストール画面が表示されます。

2 **［終了］をクリックする。**

3 **「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする。**

4 **CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されたメニューから「開く」を選ぶ。**

5 **「Manuals」フォルダをダブルクリックする。**

6 **「Audio Player for Adapter.pdf」をダブルクリックする。**
オンラインマニュアルが表示されます。

Acrobat Readerがインストールされていないときは

上記の手順2のあとに、「PC_Applications」－「Acrobat」フォルダを開いてから「AR500JPN.EXE」をダブルクリックして、Acrobat Readerをパソコンにインストールしてください。

音声付き動画を見るには

操作の流れ

下記の手順で操作します。

① 11ページまでの手順で、必要なソフトウェア／アプリケーションをパソコンとCLIEにインストールしておく。
② パソコンの動画をCLIEに送る。
③ オーディオアダプターを接続する。
④ CLIEでgMovieアプリケーションを操作する。

動画をパソコンからCLIEに送る

CLIEで見たい動画を準備して、HotSyncでCLIEに転送します。

1 パソコン上のPicturGear 4.4 Liteを起動します。
詳しくはgMovieのオンラインマニュアルをご覧ください。

2 CLIEに転送したいスライドを、クリックして選ぶ。
Ctrlキーやshiftキーを使って複数のスライドを選ぶこともできます。

3 「ファイル」メニューの「出力サービス」－「次回HotSync時にインストールされるように予約」を選ぶ。
「次のHotSync時に画像をインストールするよう予約」画面が表示されます。

4 ▼をクリックして、表示された一覧から動画を転送するCLIEのユーザー名を選ぶ。
［動画設定］をクリックして、表示される「CLIE用動画形式の詳細設定」画面で、動画のサイズや圧縮の設定を行ってください。

5 ［OK］をクリックする。
転送する動画と転送先が、PictureGear 4.4 Liteに登録されます。

6 CLIEをクレードルに取りつけてから、HotSyncボタンを押す。
登録されていたスライドの動画が、自動的にCLIEに転送されます。

“メモリースティック”に送る

パソコンに挿入した“ メモリースティック ”にCLIEで再生できる形式の動画を転送することもできます。
上記の手順2で「CLIE形式でメモリースティックに出力」を選びます。
“ メモリースティック ”に保存した動画は、CLIEで楽しめます。

オーディオアダプターを接続する

16ページの記載内容を参照して接続してください。

CLIEでgMovieアプリケーションを操作する

CLIEに転送した動画は、以下の手順で再生できます。

1 **ホーム画面でジョグダイヤルを回して「gMovie」アイコンを選び、ジョグダイヤルを押す。**
「gMovie」アイコンをタップして、gMovieを起動することもできます。
gMovieが起動し、動画の一覧画面が表示されます。

2 **動画の一覧から、再生したい動画をタップする。**
動画の再生が始まります。



再生を一時停止する

をタップします。
再開するときは をタップします。

音量を調整する

の左端をタップすると小さく、右側をタップすると大きくなります。

次のページにつづく

動画の一覧画面に戻るには

画面右上の をタップします。

次の動画を再生するには

画面右上の をタップします。

前の動画を再生するには

画面右上の をタップします。

動画を次々に表示するには（連続再生モード）

画面右上の を、スタイラスで1秒以上タップします。
アイコンが に変わり、動画を次々に再生します。
通常の再生に戻すには、 を1秒以上タップします。

動画を削除するには

1 **削除したい動画を表示して、 をタップする。**

2 **「メディアの削除」をタップする。**

3 **［OK］をタップする。**
動画が削除され、動画の一覧画面に戻ります。

ご注意

一部の音声付き動画ファイルでは、本機をCLIEに接続して再生すると、接続していないときに比べてスムーズに動画が再生しないことがありますが、故障ではありません。

gMovieオンラインマニュアルの見かた

gMovieの詳細な情報は、付属CD-ROMに収録されているオンラインマニュアルに記載されています。なお、オンラインマニュアルを見るには、Acrobat Readerがパソコンにインストールされている必要があります。

1 **付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。**
自動的にインストール画面が表示されます。

2 **［終了］をクリックする。**

3 **「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする。**

4 **CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されたメニューから「開く」を選ぶ。**

5 **「Manuals」フォルダをダブルクリックする。**

6 **「gMovie Manual.pdf」をダブルクリックする。**
オンラインマニュアルが表示されます。

Acrobat Readerがインストールされていないときは

上記の手順2のあとに、「PC_Applications」－「Acrobat」フォルダを開いてから「AR500JPN.EXE」をダブルクリックして、Acrobat Readerをパソコンにインストールしてください。

その他

主な仕様

対象機種

- PEG-S300
- PEG-S300/D
- PEG-S500C
- PEG-S500C/D
- PEG-N600C

インターフェイス

CLIE底面コネクタ

形態

リモコンスタイル

出力

ステレオ・ヘッドホン・ジャック

電源

CLIE本体から供給 (3.5 ～ 4.2 V)

消費電力

最大約 200 mW

連続再生時間

音楽再生約4時間 (バックライト/フロントライトOFF時) (使用条件や周囲の温度などの環境によって異なります)

最大外形寸法

約 30 × 74 × 12 mm (幅/高さ/奥行き)

質量

約 40 g (ヘッドホン含まず)

動作温度

5 ℃ ～ 35 ℃

付属品

9 ページ参照

使用上のご注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因となります。

- **異常に高温になる場所**
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- **直射日光の当たる場所、熱器具の近く**
  変形したり、故障したりすることがあります。
- **激しい振動のある場所**
- **強力な磁気のある場所**
- **砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所**
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオ、チューナーの近くで使わないでください。TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- アダプタ本体やコード類の接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

結露について

寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときなどに、本体の表面や内部に水滴がつくことを結露といいます。結露が起きた状態で使用すると火災や故障の原因となります。結露がおきたらすぐには使わず、そのまま約1時間放置してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お確かめください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービスの窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の交換について

この製品は修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではクリエ用オーディオアダプターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ネットコミュニケーション カスタマーリンク（ソニーPDA専用サポートセンター）にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください

- **型名：**PEGA-SA500
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **購入年月日：**

故障かな？と思ったら

再生について

- オーディオアダプターのボタンを押しても反応しない
  - ➡ HOLDスイッチを「OFF」にしてください。
  - ➡ オーディオプレーヤーを起動した状態でCLIEの電源をオフにしないと、次回、オーディオプレーヤーのボタンを押してもCLIE本体は起動しません。
- 音飛び、雑音がある
  - ➡ MP3形式をご確認ください。再生できる形式は、Audio Player for Adapterオンラインマニュアルの「Audio Playerでできること」をご覧ください。
- 起動、再生しない
  - ➡ コネクタ部を数回抜き差ししてください。

次のページにつづく

パソコンとの接続について

- 接続中に突然接続が切れてしまう
  - ➡ クレードルにACパワーアダプターを接続してください。
  - ➡ クレードルとパソコンが正しく接続されているか確認してください。
  - ➡ CLIEをクレードルにしっかり取り付けてください。
- 転送できる曲数が少ない（録音できる時間が短い）
  - ➡ “メモリースティック”に音楽以外のデータが入っている。音楽以外のデータが入っている分、転送できる曲数は減ります。音楽以外のデータをパソコンにコピーするなどして、使用できるデータの容量を増やしてください。
- パソコン接続後、ドライブは表示されるが、中身が見えない
  - ➡ “メモリースティック”を入れてから、再度接続しなおしてください。
- 曲転送の時、パソコンからリムーバブルメディアが見えない
  - ➡ CLIEの電源がONになっていることを確認したのち、一度曲転送モードを終了してから、再度曲転送を行ってください。
- 接続中の動作が不安定
  - ➡ USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用してクレードル、接続ケーブル（トラベルキットや次機種）をパソコンに接続している場合は、動作の保証はできません。クレードル、接続ケーブルは直接パソコンと接続してください。
- パソコンの画面に突然「デバイスの取り外し」の警告画面が表示される
  - ➡ [OK]をクリックして操作を続けてください。
  - ➡ 曲転送中に[終了]をタップしたり、クレードルからCLIEを取りはずさないでください。

その他

- CLIE本体の操作音がしない
  - ➡ Audio Player, gMovie起動中は操作音（クリック音）はCLIE本体からは聞こえません。警告、エラー音は本体から聞こえます。
- “メモリースティック”が挿入できない
  - ➡ 正しい向きで挿入してください。

- Audio Player for Adapter/gMovie使用時にエラーが出る
  - ➡ バッテリ残量が少ないとき、メモリー内容保護のために動作しないことがあります。CLIEを充分に充電したあとに、再度起動させてください。
- Audio Player for Adapter画面の電源残量表示が、ホーム画面の残量時間より少ない
  - ➡ 故障ではありません。
- 他の機器で使っていた“メモリースティック”が使えない
  - ➡ パソコンなどでフォーマット（初期化）してある“メモリースティック”は、必要なデータをパソコンなどにコピーしたうえで、CLIE本体取扱説明書の説明に従ってCLIEでフォーマットし直してください。
- “メモリースティック”を挿入したあと、しばらく操作できない
  - ➡ 多くの曲を録音している“メモリースティック”を挿入すると、しばらく操作できないことがありますが、故障ではありません。Audio Player画面に曲名が表示されるか、メモリースティックランプが消えるまでしばらくお待ちください。

CLIE **ホームページ**
CLIEを楽しく使っていただくための情報をご案内します。
● http://www.sony.co.jp/CLIE/

ネットコミュニケーション カスタマーリンク ホームページ
CLIEの最新サポート情報をご案内します。
● http://www.nccl.sony.co.jp/

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

使い方のご相談、技術的なお問い合わせは
ネットコミュニケーション カスタマーリンクへ
● 0466-30-3080

カスタマー登録、一般的なお問い合わせは
ソニーカスタマー専用デスクへ
● 03-5977-7255

http://www.sony.co.jp/

この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan